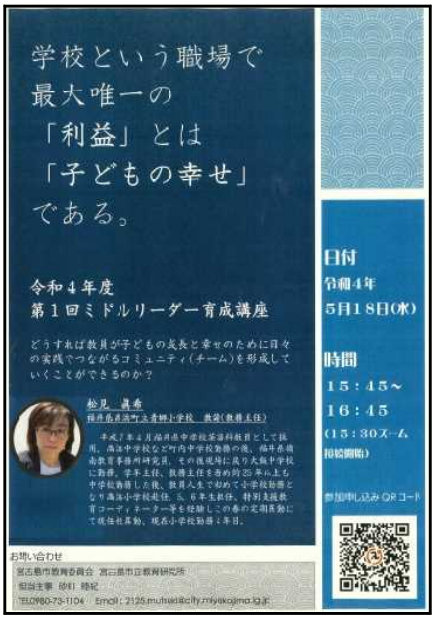
教育研究所だより

宮古島市立教育研究所
指導主事　砂川　睦紀
宮古島市平良字西里1140
℡73-1104

令和4年度第1回ミドルリーダー育成講座

福井県高浜町立青郷小学校の教務主任 松見 眞希先生を講師として、第１回ミドルリーダー育成講座をオンラインで開催しました。教育事務所主催の研修会や校務支援などで告知したところ、たくさんの先生方に申し込み頂きました。

講話（実践報告）では、「たとえ自分だけがうまくいっても、自分だけが『いい先生』であっても、学校全体で子どもを育てていかなければ最大の教育効果は得られない」というご自身の気づきから、「なぜ(教職員の)協働をめざすのか」「(教師も子どもも)共に育つ学校文化とは」など松見先生のこれまでの実践を聞かせて頂きました。学校現場の現状や課題は、他県も宮古島も共通点が多く、そんな中でよりよいチームづくり、教師集団づくりに向けてとても示唆の多い、勇気づけられるお話を聞くことができました。



以下、アンケートの中から「ご自身の今後の課題とまとめ(感想)」を紹介します。

〇 30 代と 40 代のギャップについて知り、その中で学校コミュニティを形成していく必要を感じました。また、その役割というのは、誰かがやってくれるだろうではなく、1 人 1 人が繋がる意識が大切なんだと改めて感じさせられました。
〇今の職場で教師同士が繋がりをしっかりしたものにするための取組について考えたい。
〇先生の「会社や企業の利益は売り上げですが、学校の利益は子どもの幸せです」というお言葉はとても刺さる言葉でした。
〇 1 人で抱え込まないように、周りに相談できるような関係づくりに努めていきたい。松見先生の経験に学び、職員のつなぎになるよう頑張りたい。
〇学校全体で子どもを育てると言う事。学校というチームとして目標を達成することで、子ども達の成長に繋がる。教育は 1 人ではできないと気づいている教員は宮古島市にどれくらいいるのだろうかと思った。

これからの保育と幼小接続を考えるセミナー

令和４年５月１８日（水）

５月１８日には、今年度第１回目となる幼小接続セミナーが上越教育大学実践研究センターとオンラインで接続して、開催されました。宮古島市からは市役所大ホール会場と下地こども園が接続しての参加となりました。写真の様子は大ホール会場で幼稚園の先生方と園長先生、幼小接続ｱﾄﾞﾊﾞｲｻﾞｰの和美先生とでそれぞれの園での子ども達の様子を語り合ったり、情報交換などが行われていました。第２回は６月１５日（水）18:30~開催です！申込受付中！！